

様式第 1 0

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
川俣町	川俣町	平成 28 年度～令和 2 年度	平成 28 年度～令和 2 年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 / 目標
排出量	事業系 総排出量	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t	%
	生活系 総排出量	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	%
	総資源化量	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。
(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成27 年度)	目 標 (令和2 年度) A	実 績 (令和2 年度) B	実績 / 目標
総人口	14, 006	12, 176	12, 526	—
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	6, 450	7, 545	76. 7%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	46. 1%	62. 0%	76. 2%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	7, 556	4, 631	5, 236

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

処理人口、普及率ともに目標を達成できなかったが、その要因としては、コロナ禍等による経済情勢の悪化により、住宅改築費の負担が大きくなったことなどが考えられる。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度は令和7年度まで。

今後も浄化槽設置整備事業補助の継続や、広報誌、ホームページ等による啓発により、合併処理浄化槽への転換を推進し、未処理人口の早期解消を目指していく。また、今後の計画策定、更新については、人口ビジョン等による将来人口の推移や町内の経済事情等を勘案した適切な目標設定を行う。

(都道府県知事の所見)

改善策にもあるとおり、広報誌や町のホームページ等で情報発信をし、合併浄化槽への転換に係わる普及啓発を実施するなど、引き続き汚水処理未普及解消の促進が図られるよう努められたい。